

# 新「七尾市」 武元市政スタート

去る11月7日に行われた七尾市長選挙で当選を果たした武元文平氏が新「七尾市」初代市長として就任しました。



初登庁し、花束を受けた武元初代市長

## 新任のごあいさつ

七尾市長 武元 文平

こんにちは、合併して生まれた新しい七尾市の市長に就任した武元です。

市民のみなさんに「合併してよかった」と一日も早く実感できる市をつくりだしたいと思っています。しかも、50年後、100年後の確かな七尾市を見据えたまちづくり、人口減少に歯止めをかけ、能登の中核都市として、経済的に自立できる地域にしなければなりません。

私は、今回の選挙運動を通じて、市内には素晴らしい宝物がたくさんあることをあらためて感じました。

新「七尾市」は、海や温泉、農、山林などの豊かな環境に恵まれ、古い歴史や文化が息づく祭りや伝統を受け継ぐ心豊かな市民が生活しているところ

です。  
こうした豊富な資源や能登の文化・人間性を新市の魅力として世界に発

信し、能登・七尾へ多くの人を引き寄せ、来訪者と市民が新市の魅力を体験し、感動し、交流する「交流体感都市」の実現を目指しましょう。

交流を通じて、市民が自分のまちの誇りと未来への確信をもって活躍し、一人ひとりの市民が益々輝く七尾市にしよう。そのために、まず、新市民同士が交流を深め、新市の魅力、新市の宝物探しをはじめようではありませんか。

宝物を発掘し、その宝物をどのように活かすか、それは市民のみなさんの双肩にかかっています。

子や孫のために、どのような七尾市をつくるのか。一人ひとりの市民が知恵を出し、汗を流してまちづくりに参加してください。

市民協働のまちづくりで新市の将来像を確かなものにしていくにはありませんか。

## 武元市長 略歴

昭和14年生まれ。法政大学経済学部卒。北陸電力(株)勤務(15年)を経て昭和49年司法書士登録。昭和60年から旧七尾市議5期(16年)。平成13年旧七尾市長に当選、平成16年合併により失職。平成16年11月7日新七尾市長に当選、同時に初代七尾市長に就任。